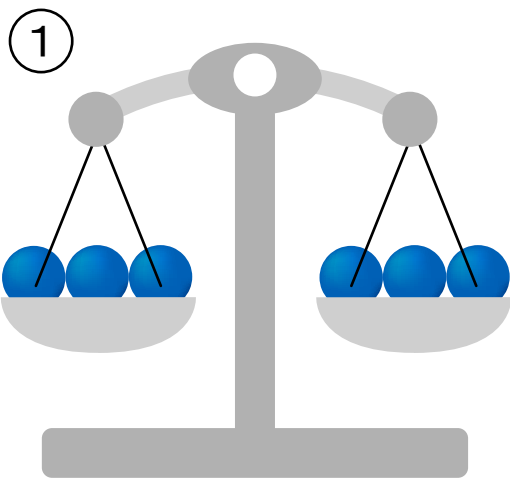
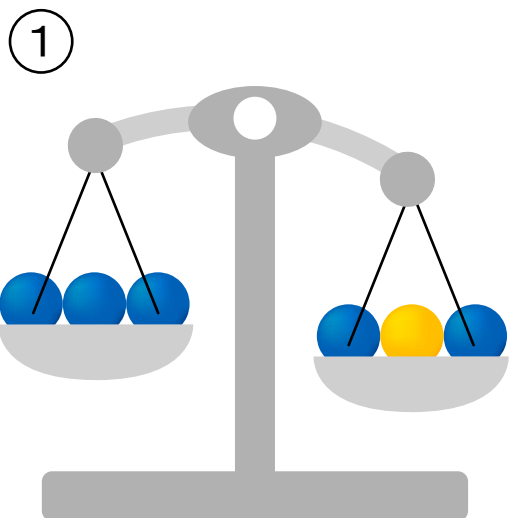
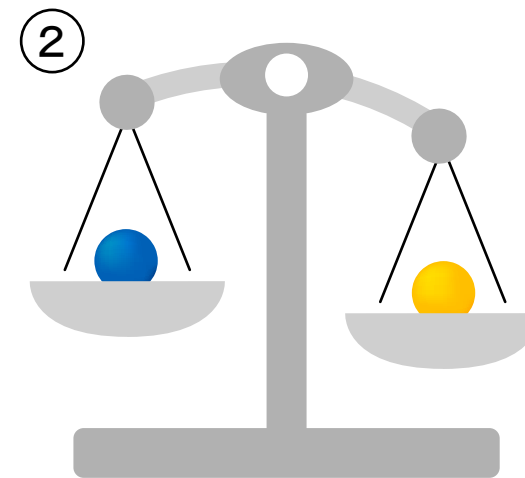


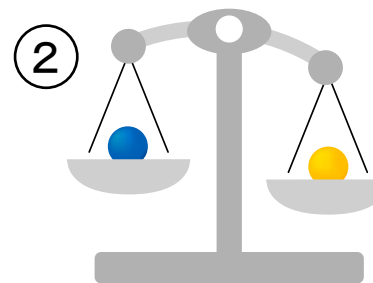
てん さゆう ぜんぶ たま の  
まず、天びんの左右に3つずつ、全部で6つの玉を乗せる。



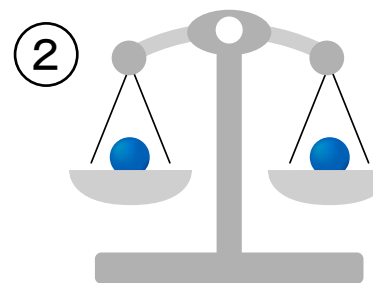
てん あ ばあい  
天びんがつり合った場合、  
てん の  
天びんに乗せなかった  
のこ たま てん の  
残りの2つの玉を天びんに乗せる。



てん かたむ ばあい  
天びんが傾いた場合、  
かたむ ほう さら の  
傾いた方の皿に乗っている  
たま うち  
3つの玉の内、  
てん の  
2つを天びんに乗せる。



てん かたむ  
天びんが傾けば  
おも たま  
それが重い玉である。



あ てん  
つり合えば天びんに  
の たま  
乗せなかった玉が  
おも たま わ  
重い玉だと分かる。